

タスクフォース

「コロナ禍における大学と研究機関の情報部門 の活動」の報告

香川大学創造工学部創造工学科 教授
香川大学情報メディアセンター DX推進部門 部門長
CDO (Chief Digital Officer)
学長特別補佐

八重樫 理人

タスクフォース「コロナ禍における大学と研究機関の情報部門の活動」

[メンバー] 小林 真也(愛媛大)[担当幹事]、八重樫 理人(香川大)[まとめ役]、
尾崎 拓郎(大阪教育大)、柏崎 礼生(国立情報学研究所)、三島 和宏(東京農工大)、近堂 徹(広島大)、
森本 浩光(富士通(株) 文教・地域ソリューション事業本部)、畑瀬 圭太(同)、
大石 卓哉(富士通(株) クラウドサービス事業本部)、林 直樹(エデュケーション IT サービス(株))

■活動方針

新型コロナウイルス感染症拡大により、オンライン教育の推進や大学事務のテレワーク／リモートワーク化に代表される大学のデジタル化は、教育・研究活動の継続性を確保するうえで必要不可欠な取り組みである。また、学術集会がオンライン開催され、研究成果の発表の場も、これまでとは大きく変貌している。

これに伴い、この半年ほどの間、大学や研究機関の情報部門に対して、様々な要求が求められてきた。それらの要求は、これまでの延長線上での機能強化もあれば、これまで求められていなかった機能・役割も存在する。また、いずれの大学・研究機関でも共通しているものもあれば、独自固有のものも存在すると思われる。

本タスクフォースでは、現在進行形である、withコロナの中で、高等教育機関や研究機関の情報部門に求められている機能・役割、そして、その活動を、忘れ去れることのない記録として集積する。その集積は、単なる羅列ではなく、機能・役割・活動の背景となる目的、また、その効果、影響という、上流と下流についての検証を伴うものである。

その成果は、「with コロナの時代」における情報部門のミッションの構築における起点となるであろう。





サイエンス・システム研究会

Scientific Systems

[■登録/変更](#) [■お問合せ](#)

SS研について
イベント情報
研究会活動
資料アーカイブ
情報発信
リンク集

[ホーム](#) > [資料アーカイブ](#) > タスクフォース資料

SS研について

イベント情報

研究会活動

資料アーカイブ

- 分科会などイベントの開催内容
- ニュースレター
- ニュースレター選集
- 分科会レポート
- 漫画レポート
- 動画配信(YouTubeへリンク)
- WG・タスクフォース・委員会活動の成果など
- WG資料
- タスクフォース資料
- セキュリティガイド
- SS研ユーティ
- 出版

タスクフォース資料

タスクフォース活動の関連資料や報告書をご紹介します。

掲載日	活動名	資料
2020年12月2日	タスクフォース「変革期の科学技術を支える大学の情報部門のミッションをデザインする」	成果報告書 PDF 北海道大学情報基盤センター PDF 広島大学情報メディア教育研究センター PDF 東京農工大学総合情報メディアセンター PDF 大阪教育大学情報基盤センター PDF 香川大学情報メディアセンター① PDF 香川大学情報メディアセンター② PDF 国立情報学研究所サイバーセキュリティ研究開発センター PDF 富士通株式会社 PDF
2017年5月25日	タスクフォース「データで紡ぐオープンアカデミーのあり方」	活動報告
2014年5月9日	タスクフォース「教育研究環境のブランドデザインへの提言」	活動報告 PDF

newsletter/NLselection.html

1. 前タスクフォース

1. タスクフォース発足の背景と活動方針

これからの大学には、日本の成長を牽引し、世界で戦えるグローバル人材、経済成長の種となるイノベーション創出を担う人材に加え、成熟社会の安定を支え地域に活力を生み出す役割

本タスクフォース「変革期の科学技術を支える大学の情報部門のミッションをデザインする」では、2022年～2026年時点の大学のミッション(教育、研究、事務、インフラ、大学経営 他を含む)を情報技術や情報サービスの観点でデザインし、そのミッションに関わる組織の在り方について制約なしに検討し、大学経営層への提言としてまとめることを目標とする。

(活動期間:2019年5月～2020年5月) ICT

2. メンバー

杉木章義 (北海道大学情報基盤センター)

近堂徹 (広島大学情報メディア教育研究センター)

三島和宏 (東京農工大学総合情報メディアセンター)

尾崎拓郎 (大阪教育大学情報基盤センター)

八重樫理人 (香川大学情報メディアセンター)

柏崎礼生 (国立情報学研究所, サイバーセキュリティ研究開発センター)

林直樹, 大石卓哉, 森本浩光, 畑瀬圭太 (富士通株式会社)

2020年5月

サイエンティフィック

タスクフォース「変革期の科学技術を支える大学の情報部門のミッションをデザインする」

「大学経営層への提言」と大きく出ました！

3. 総括

「変革期の科学技術を支える大学の情報部門のミッションをデザインする」
タスクフォース報告書 総括

1. はじめに

本総括は、「変革期の科学技術を支える大学の情報部門タスクフォースで議論された内容を、取り纏め役である筆

2. 本 TF、本報告書および本総括の目的

本 TF、本報告書および本総括は、サイエンティフィック・システム研究会会員、すべての大学関係者、大学教育ないし高等教育に関心を持つ方々を報告対象者として想定している。

本 TF は、TF メンバーが所属する大学や研究所を例とし、「変革期の科学技術を支える大学の情報部門のミッションとしてどのようなものが考えられるのか」という課題を掲げ、これら

大学が抱える課題は千差万別であり、同じ課題を抱えるケースが存在することも想定される。本 TF には、国立大学、旧帝大、旧一期校、旧二期校、理系単科大学、文系単科大学など国立大学でも形態の異なる大学に所属するメンバーに加えて、国立の研究所に所属するメンバーで「求められるミッション」もまた千差万別であり、

本 TF、本報告書および本総括は、「求められるミッション」に関する議論に基づいている。科学技術は常に変化している。ミッションもそれに応じて変わっていくことが求められる。答えや解決策を求めることは必ずしも重要ではない。なぜなら、唯一の正しい答えや最適な解決策が存在するとは限らないからである。仮にそれが存在したとしても、それが将来にわたって永遠に正しい、または最適であるとは限らない。よって、「時代によって刻々と変化する『大学の情報部門のミッションとは？』のような『問い』を

大学が抱える課題は千差万別であり、同じ課題を抱える大学でも有効な解決策が異なるケースが存在することも想定される。本 TF には、国立大学が中心となったが、旧帝大、旧一期校、旧二期校、理系単科大学、文系単科大学など国立大学でも形態の異なる大学に所属するメンバーに加えて、国立の研究所に所属するメンバーもいる。それぞれの所属する機関で「求められるミッション」もまた千差万別であり、「ミッションを実現する方策」も様々である。

本 TF、本報告書および本総括は、「求められるミッション」と「ミッションを実現する方策」に関する議論に基づいている。科学技術は常に変化しており、大学の情報部門のミッションもそれに応じて変わっていくことが求められる。答えや解決策を求めることは必ずしも重要ではない。なぜなら、唯一の正しい答えや最適な解決策が存在するとは限らないからである。仮にそれが存在したとしても、それが将来にわたって永遠に正しい、または最適であるとは限らない。よって、「時代によって刻々と変化する『大学の情報部門のミッションとは？』のような『問い』を」を

大学の抱える課題は千差万別で答えは一つではない
(答えを追い求めるのではなく、問いを出し続け議論することだ大事)
→個々のメンバーの個人的な見解集めたカタログ的な報告書

SS研タスクフォース「変革期の科学技術を支える大学の情報部門のミッションをデザインする」まとめ

北海道大学情報基盤センター 杉本章義 (sugiki@iic.hokudai.ac.jp)

提言

本タスクフォース「変革期の科学技術を支える大学の情報部門のミッションをデザインする」では、2年以上にわたる活動期間、総計9回にわたる会合での議論を重ねてきた。その結果、昨

- 組織論ではなく、教職員個々の重視
- 本質的な活動の見極めと集中、不要な業務の削減、プロセスからより本質的な成果主義への転換
- 各大学における建学の精神など、原点への回帰

- 各大学における建学の精神など、原点への回帰

経営層への提言は、マネジメントによって組織の成果を直接コントロールできると認識しないこと。大学のような自律的な個々の集合体である組織においては、間接的とも言える環境の醸成だけである。経営層による選択的な資源配分や強力なリーダーシップによって得られる成果は、当該組織の潜在能力（ポテンシャル）のごく一部である。経営層には、昭和や平成世代のマネジメントから脱却し、令和の時代に応じたこれまで以上の高い人間性に基づく高品位なマネジメントが求められる。

昨今の日本の大学を取り巻く全ての問題の本質的な原因は大学収入の減少と、その一方で業務負担の急速な増加である。上記は広く知られたところであるが、未だ本質的な解決

八重樫的まとめ

成果を上げるものは「個人」。「個人」である教職員それぞれの質、創造性、多様性を高め、成果をあげる仕組みが必要である。その「個人」がある程度おなじ方向を歩むための指針として「建学の精神」などがそれになり得る

SS 研タスクフォース「変革期の科学技術を支える大学の情報部門のミッションをデザインする」

まとめ

広島

概要

情報

の基

ニシ

で情

ンが

とし

部門

その

議論

を付

くフ

ー

ひとつは「研究『者』支援」である。これは、従来の情報部門のミッションとして存在する、ネットワークや計算リソース活用のための支援や研究データの管理など、研究者が円滑に研究活動を遂行する上で必要となる環境やツールなど、基盤となるシステムの運用、利用のための支援となる。

もうひとつが「研究支援」である。人を支えるだけでなく研究そのものを支える、「〇〇×情報技術」の駆け込み寺的な役割として考え、学術コンサルティングを含めよりプロアクティブに支援（だけではない活動）をしていく形である。これら 2 つの方向性を考えたとき、今後は後者の重要性がより明確になってきつつあるように感じている。その理由としては、ICT のコモディティ化・クラウド化により、ツールとしての標準化や画一化が進んでいることが大きく影響してきているように思う。「よりプロアクティブに」「研究支援から研究へ」の主体性が求められる一方で、情報系教員が横串で様々な分野を有機的に結合できる可能性があることを示唆している。

一教員に求められるものについて議論を行った。そこでの議論として、大学の活動を根底から支える ICT 基盤だからこその「教育のための情報環境」から「教育の方向性を変える情報基盤」の再定義、「様々なステークホルダーに対して ICT 環境設計・構築に横断的に関与できる情報系センター教員の強みを

八重樫的まとめ

「研究者支援」はこれまでの情報部門がになってきたが、「研究支援」にも手を広げ、「コストセンター」から研究成果を生み出す「プロフィットセンター」への変革が必要

1. 前タスクフォース

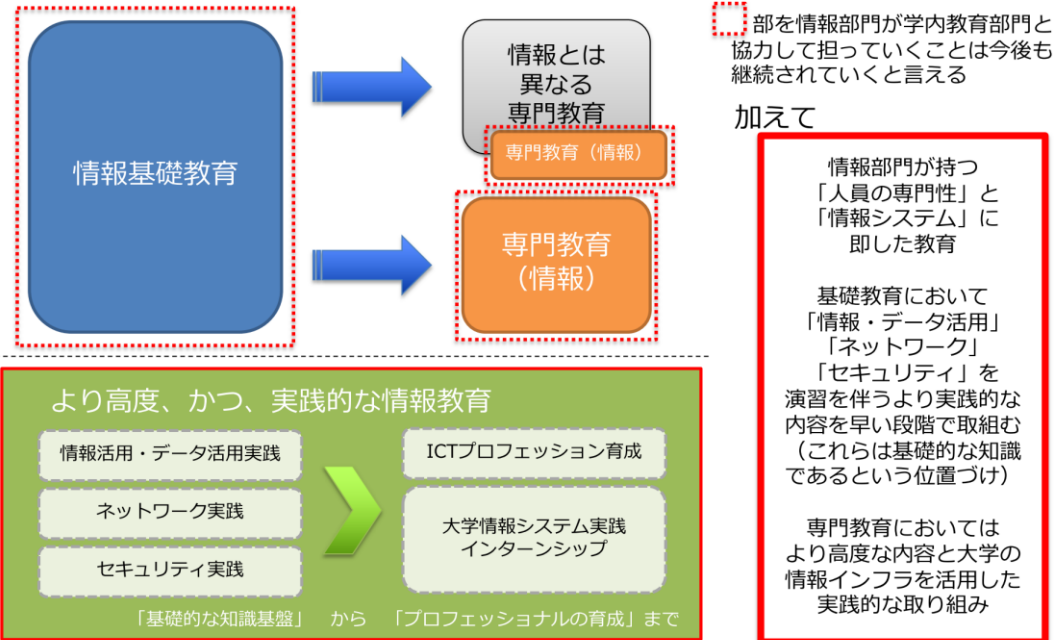
東京農工大 三島先生

SS研タスクフォース報告：
変革期の科学技術を支える大学の
ミッション

東京農工大学
総合情報メディアセンター
三島 和宏

(ご注意) 本文書は東京農工大学総合情報メディアセンターの今後のミッションと定めた理工系大学における情報部門の在り方のひとつを提言するものです。(ま

情報部門が担う今後の情報教育



八重樫的まとめ

情報部門の業務は、情報工学を専門とする学生にとってはもっとも身近な業務の「現場」であるにも関わらず、それらが活用できていない。現場だからこそ学べるものがあるはず（教職協働から教職学協働へ）

1. 前タスクフォース

大阪教育大 尾崎先生

SS 研タスクフォース「変革期の科学技術を支える大学の情報部門のミッションをデザインする」 - まとめ

5. 単なるトラブルシューティングではなく活用支援へ

これまで述べてきた IT サービスの活用支援は、構成員のトラブルシューティングによるヘルプデスク対応であることが多い。しかし、単なるトラブルシューティングだけではマイナスの状態からニュートラルに戻していくような支援にしかならず、下手をすれば「困ったときの便利屋さん」のような扱いになりかねない。それであれば、街の PC 修理サービスに依頼すればよいわけであり、そのような汎用的なサービスとは異なった位置付けを大学として見出していく必要がある。

そのために、利用者に対してより新しく深い活用の視点を与えるような講習会であったり情報発信をこまめに行うことができる広報体制も組織として作り上げていったりすることが必要である。

以前であれば、大学の中にも演習用のコンピュータ端末を整備し、自由な時間にいつでも利用可能な状態を保っていた。いわゆるセンターの業務といえば、それらの端末の維持整備や、基盤システムの維持管理を行い、大学としての情報システムのインフラを提供しているという色合いが強かったが、ここ数年、とくにスマートフォンが普及してからは個人消費の検査等でも、オンラインで利用する必要がある。消費

八重樫的まとめ

BYOD (Bring Your Own Device) を推進する大学が増えている状況を踏まえ、多くの大学で実施しているトラブルシューティングによるヘルプデスク対応では、「マイナス状態からニュートラルに戻すにすぎず、『困ったときの便利屋さん』のような扱いになりかねない」

1. 前タスクフォース



DX推進センター香川（仮称）設置構想に

注意：八重樫の



八重樫的まとめ

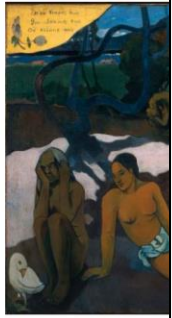
地方国立大学には、地域の教育研究力全体の向上を促す取り組みの実施が求められている。しかしながら単独の大学では必要なリソースの確保に限界がきており、それらをシェアリングすることで大幅な効果が期待できる。また人材育成についても同様で、そのための人材育成を促す仕組みが必要である

1. 前タスクフォース

国立情報学研究所 柏崎先生

変革期の科学技術を支える大学の情報部門のミッションを俯瞰的にデザインする

我々はどこか



人間は様々な活動

とは生物であり、あるいは無生物でもある。狐や漁を効率的に行うために他の生物を餌として用いることに始まり、空中を飛び回る鳥類を捕獲するために猛禽類を使うこともこれに類する。家畜を用いた単純労働の効率化や、奴隷を用いたより知的な作業の効率化もそうだ。必然的に人間は、より知的かつ単純な活動、すなわち計算、あるいは信号処理モノに委託するようになった。計算機の誕生である。

そしてそのような「複数組織を横断する実地的な組織」としての情報部門というものは、これまでも数多く試行され、そして失敗してきた試みでもあるのだろう。その失敗の要因の一つは、人間が物理的・地理的から解放されるほどに、また情報通信技術が発達していない点であろう。しかしCOVID-19の状況が明るみにしたように、地理的な制約条件は組織への所属においてさほど支配的な要因ではない。各々の構成員が人生において過ごしたい場所において、その実地的な部門に所属することができるならば、と考えるのだ。首都圏にオフィス機能をおいていた様々な企業がその設備を開放し、それにより浮いた資本投下を構成員の生活環境の向上のための投資と変化することができたら。そしてそれにより首都圏への人口の一局集中が緩和され、伝染病の流行にも強靱な社会が構成できたら、などと夢想するのだ。

八重樫的まとめ

「情報部門は先端的な計算機科学の成果を現実世界における応用と結びつけ、あるいは情報通信技術を用いて複数の学問領域を横断的に接続し、新たな学問領域を開拓するポテンシャルを有する部門」になれる可能性がある

SS研タスクフォース
変革期の科学技術を支える大学の情報部門のミッションをデザインする

FUJITSU
shaping tomorrow with you

変革期の科学技術を支える大学の情報部門のミッションへの提言

2020年8月24日
富士通株式会社 SS研タスクフォースメンバー
林 直樹 大石 卓哉 森本 浩光 畑瀬 圭太

大学におけるDX領域

行動をDXに



Ex.
学修行動とそれを支える
教職員の行動を変革

知識・経験をDXに



Ex.
最適な学びやサービスを
プッシュ型でレコメンド

モノをDXに



Ex.
教材、授業を
デジタルコンテンツ化

大学では効率化と個人最適が中心

INTERNAL USE ONLY

9

Copyright 2020 FUJITSU LIMITED

情報基盤センターへの提言

～ICTベンダーとの連携による
運用・保守組織から企画・評価組織への変革～

FUJITSU

問題点

- 限られた権限での、高度化された学内システム運用
- コストが潤沢にないため、一人ひとりの負担上昇

求められるミッションの達成が困難

施策案

外部の力を活用して超上流工程により多くのリソースを割り、適正な学内システムを企画設計・評価する立場へ変革

凡例

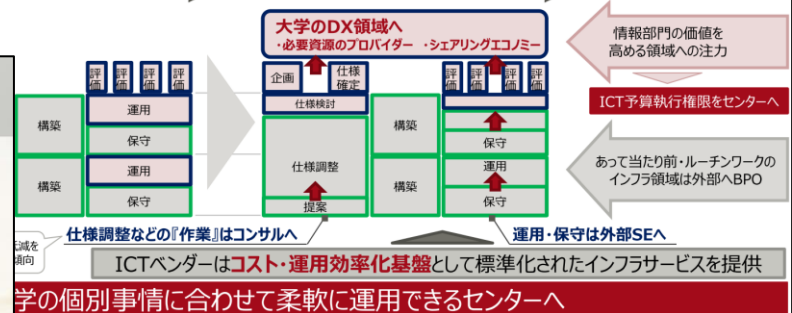
大学様 ベンダー

■ 現状

超上流(RFI~RFP) 構築 運用

■ 提言案

超上流(RFI~RFP) 構築 運用



8

Copyright 2020 FUJITSU LIMITED

八重樫的まとめ

「外部の力を活用して超上流工程により多くのリソースを割り、適正な学内システムを企画設計・評価する立場へ変革」

タスクフォース「コロナ禍における大学と研究機関の情報部門の活動」第1回会合

(文中敬称略)

■日時

2020 年 12 月 25 日(金) 14:00～17:00

■場所

Zoom オンライン会議

タスクフォース「コロナ禍における大学と研究機関の情報部門の活動」第2回会合

(文中敬称略)

■日時

2021 年 3 月 3 日(水) 13:00～15:00

■場所

Zoom オンライン会議

■議題

ゲストスピーカーによる情報提供と意見交換

① 早稲田大学)山名先生

「コロナ禍の状況を踏まえて策定した、2021 年度から 3 年間の情報化重点施策」
情報提供 30 分＋意見交換 30 分

② 明治大学)阪井先生

「対面型とオンライン同時双方向型を同期させるハイフレックス授業の実践と教育評価」
情報提供 30 分＋意見交換 30 分

タスクフォース「コロナ禍における大学と研究機関の情報部門の活動」第3回会合

(文中敬称略)

■日時

2021年4月22日(木) 15:00～17:00

■場所

Zoom オンライン会議

■議題

ゲストスピーカーによる情報提供と意見交換

- ① 清泉女子大) 与田様
情報提供＋意見交換 [40分]
- ② 京都工繊大) 梶田様
情報提供＋意見交換 [40分]
- ③ 今後の予定 [40分]
 - ・総会: 5月28日(金) 14:40～ [20分報告＋15分QA]
 - ・座談会: 7月頃開催予定
→どのような形式で実施するかを検討する

[メンバー] 小林 真也(愛媛大)[担当幹事]、八重樫 理人(香川大)[まとめ役]、
尾崎 拓郎(大阪教育大)、柏崎 礼生(国立情報学研究所)、三島 和宏(東京農工大)、近堂 徹(広島大)、
森本 浩光(富士通(株) 文教・地域ソリューション事業本部)、畑瀬 圭太(同)、
大石 卓哉(富士通(株) クラウドサービス事業本部)、林 直樹(エデュケーション IT サービス(株))

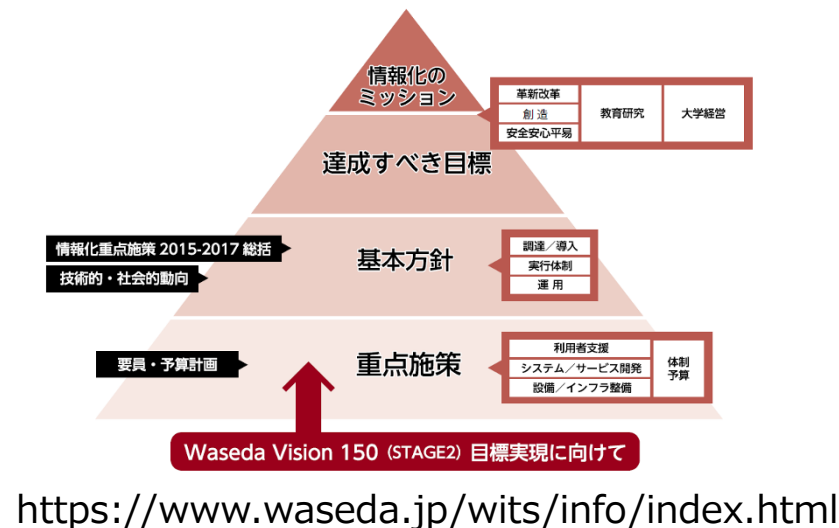
 **WASEDA UNIVERSITY**

コロナ禍における情報部門の活動と アフターコロナを見据えたDX推進

-早稲田大学 教員5,500人/26,000科目/学生
50,000人のオンライン化-

早稲田大学 理事(情報化推進)
山名早人
(情報理工学科 教授)





- Teach Anywhere, Learn Anywhereを通じた情報共有
- 若い先生を中心とした新しい講義形態の広がり
- アフターコロナにおけるICT環境とDX推進
(山名先生発表資料より)

八重樫的まとめ

個々の教員の頑張りだけでなく、組織的としてきちんと方向性を示していくことも重要（スターシステムではなく、チームとしての方向性）



対面型と オンライン同時双方向型を同期 ハイフレックス授業の実践と教

Ver. 1.2 2021年3月3日、Ver. 1.0 2021年1月26日
明治大学法学部教授／私立大学キャンパスシス
コロナ禍における大学と研究機関の情報部門の活動TF、サ
presen-sskenTF-hyflex-sakai-20210303.pptx

2020年12月17日

学生、ご家族、本学への進学を検討されている受験生の皆様へ

明治大学長
大六野 耕作

2021年度の授業について（学長メッセージ）

こうした今年度の経験を活かしながら、2021年度の授業は、以下に記す授業運営方針（第一報）のとおり、三密を回避するなど感染防止策を講じながら、対面授業を中心に通学を前提とした授業運営に切り替えていくこととしました。基礎疾患を抱える学生、日本に入国できない留学生などについてはオンライン授業の配信などにより配慮することはもとより、ポストコロナに向けた対面とオンラインのベストミックスによる新しい教育の形を見据えた授業運営を行ってまいります。

こうした今年度の経験を活かしながら、2021年度の授業は、以下に記す授業運営方針（第一報）のとおり、三密を回避するなど感染防止策を講じながら、対面授業を中心に通学を前提とした授業運営に切り替えていくこととしました。基礎疾患を抱える学生、日本に入国できない留学生などについてはオンライン授業の配信などにより配慮することはもとより、ポストコロナに向けた対面とオンラインのベストミックスによる新しい教育の形を見据えた授業運営を行ってまいります。

<https://www.meiji.ac.jp/koho/natural-disaster/6t5h7p00003a65m8.html>

八重樫的まとめ

学生の視点（授業への参加方法は学生がきめる）による授業デザイン
→大学は誰のためなのかを今一度考える必要がある

2. 本タスクフォース

サイエンティフィック・システム研究会
「コロナ禍における大学と研究機関の情報部門の活動」TaskForce 向け資料



Center for Information Science

京都工芸繊維大学 情報科学センターにおける
コロナ禍への対応にかかるメモ

SS研議事まとめ用

京都工芸繊維大学 / Kyoto Institute of Technology
情報科学センター / Center for Information Science

桒田 秀夫 (ますだ ひでお / MASUDA Hideo)
h-masuda@kit.ac.jp



京都工芸繊維大学
KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

☎ 075-724-7951 | ✉ hello@cis.kit.ac.jp | 🗨 お問い合わせ 情報科学センターサポート窓口

🐦 Choose Language ▼



京都工芸繊維大学 情報科学センター
KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY Center for Information Science

Search... Search

[情報科学センターについて ▼](#)
[障害情報](#)
[メンテナンス情報](#)
[提供サービス ▼](#)
[Webサービス ▼](#)
[サポート窓口 ▼](#)

[リンク ▼](#)

学内専用

- » 利用料金と諸規定
- » 演習室予約状況
- » 各種申請書式

開館時間

- » 入学式・学部授業開講日・試験日
9:00~19:30
※対面授業の時間帯を除く
- » 上記以外の平日
9:00~17:00
※17:00を過ぎると自動施錠

Webexの音声接続に障害発生のお知らせ
📅 2021年5月26日 🗨 情報科学センター

現在(10:30)、Webexの音声接続にトラブルが発生しています。大変ご迷惑をおかけしておりますが、調査中ですので、もうしばらくお待ちください。11:50現在、復旧していると思われます。もし何か不具合等があれば、ご連絡ください。

SINETネットワーク機器メンテナンスに伴うネットワーク接続一時不通のお知らせ
📅 2021年5月20日 🗨 情報科学センター

学内情報ネットワーク (KITnet) の上流ネットワークSINETのネットワーク機器メンテナンスが以下日時を実施されます。作業期間中、学内

利用状況

- » 無線LAN接続サービス
- » 共用パソコン
- » 印刷ポイント確認 (学内専用)

最近の投稿

- » Webexの音声接続に障害発生のお知らせ
- » SINETネットワーク機器メンテナンスに伴うネットワーク接続一時不通のお知らせ
- » KITnet 無線 LAN 接続サービスメンテナンス (サービス停)

八重樫的まとめ

教員・職員・学生とそれぞれに必要な取り組みを着実に推進
(全体を見ることが出来る人が組織には必ず必要)

2. 本タスクフォース

話題提供 コロナ禍における大学と 研究機関の情報部門の活動

2021年4月22日

清泉女子大学 情報環境センター
与田 達浩 (t-yoda@seisen-u.ac.jp)

清泉女子大学
Seisen University

The screenshot shows the homepage of Seisen University. At the top, there's a navigation bar with the university's name in Japanese and English. Below this, there are several service links arranged in a grid, including 'Seisen SSO Login', '清泉女子大学' (Seisen University), '清泉女子大学附属図書館' (Seisen University Library), 'パスワード変更' (Password Change), 'キャリアタスUC' (Career Tass UC), and '求人検索NAVI (J-NET)'. Below the grid, there are two main sections: '利用方法、手続き' (Usage, Procedures) and '開室時間' (Opening Hours). The '利用方法、手続き' section lists items like BYOD, Windows/PC printing, charging, Wi-Fi connection, document submission, and learning commons. The '開室時間' section lists the library, education/academic support center, and information science room. At the bottom, there are two more sections: '調べる' (Search) and '学ぶ' (Learn), with links to the digital database and TypeQuick respectively.

<http://campus.seisen-u.ac.jp/>

- ・教職員・学生のICTスキルが（少しだけ）上がった
- ・お金をかけなければいけない場所、かけなくてもよい場所が明確になる

（与田様発表資料より）

八重樫的まとめ

- ・職員のマインドが顕在化された部分もあるのではないかと
- ・本当に必要な部分も顕在化された

タスクフォース「コロナ禍における大学と研究機関の情報部門の活動」第1回会合

(文中敬称略)

■日時

2020年12月25日(金) 14:00～17:00

■場所

Zoom オンライン会議

タスクフォース「コロナ禍における大学と研究機関の情報部門の活動」第2回会合

(文中敬称略)

■日時

2021年3月3日(水) 13:00～15:00

■場所

Zoom オンライン会議

タスクフォース「コロナ禍における大学と研究機関の情報部門の活動」第3回会合

(文中敬称略)

■日時

2021年4月22日(木) 15:00～17:00

■場所

Zoom オンライン会議

オンライン教育に必要なインフラ整備は各大学でほぼ同じ
→そこを議論しても面白くないなあ

2. 本タスクフォース

広島大 近堂先生

SS 研タスクフォース「コロナ禍における大学と研究機関の情報部門の活動」

まとめ

広島大学情報メディア教育研究センター 近堂 徹 (tkondo@hiroshima-u.ac.jp)

ただ、このコロナ禍で潮目が変わったのが、「組織の中の人間が 1 人称で考える必然性が出てきて、個人個人の意識が非常に変わったこと」、「ICT ツールによるコミュニケーションの質が変わり、本当の意味での組織活動の中に ICT ツールが取り込まれるようになったこと」が情報部門にとっても大きなインパクトがあったことである。あと、多くの大学で情報部門に携わられている方々やチームが大学

このような動きを見る中での所感としては、「組織も歴史があって、その歴史の中で醸成される文化

けた業務改善は以前よりテーマとしてよく上がるものである。しかしながら、「特定の教職員の頑張り
で実現していて属人化」は悪い状況ではなくて、今回のコロナ禍の対応の中で、「ICT 技術を組織活動
に取り入れていきたいというマインドを持ったサポーターが可視化された」というのは感じてい流と

ただ、このコロナ禍で潮目が変わったのが、「組織の中の人間が 1 人称で考える必然性が出てきて、個人個人の意識が非常に変わったこと」、「ICT ツールによるコミュニケーションの質が変わり、本当の意味での組織活動の中に ICT ツールが取り込まれるようになったこと」が情報部門にとっても大きなインパクトがあったことである。あと、多くの大学で情報部門に携わられている方々やチームが大学

八重樫的まとめ

- ・ 個々の能力の向上が促された
- ・ やる気のある教職員が可視化された

コロナ禍における教育の継続に向けた情報センターとしての取り組み

東京農工大学総合情報メディアセンター

三島 和宏

東京農工大学総合情報メディアセンター（以降、センター）は、大学における教育研究を担う情報基盤の整備・運

用を継続
あった。
からは外
するにつ
を可能と
ターが担
忙な状況
ついて教

あった。実際に、新型コロナウイルス感染拡大が叫ばれ始めた 2020 年 3 月の段階では、どちらかと言えば議論の輪からは外れた位置におり、積極的な動きができていたとは言いにくかった。しかし、新学期に向けた動きが活発化するにつれてさまざまな学内情報システムの課題を解決し、スムーズな新学期開始（若干遅れることにはなったが）を可能とする広い取り組みを求められるようになった。ここから 1 年間を通じて大学の活動継続という観点でセンターが担う機能は非常に重要度の高いものが多く、現在においてもさまざまなお声がけをいただくことで非常に多忙な状況というのが引き続いている。本稿では、センターの取り組みのうち、本学において特筆すべき取り組みに

● 新入生・新規着任者に向けた対応（アカウント発行とオリエンテーション対応）

4 月は大学にとって人が大きく入れ替わる時期である。新たなユーザに対して本学の情報システムをいかにスムーズに利用開始させられるかということが重要なポイントとなっている。コロナ禍において人と人が接する対応が非常にやりにくくなった。また、大学という場に来るというアクションも敷居の高いものとなった。この中で新規ユーザに対するアカウント発行は一大業務である。これまでセンターでは新入生にはアカウント情報を記した書面

八重樫的まとめ

・組織の中で情報部門がすべき役割が明確になってきた

2. 本タスクフォース

大阪教育大 尾崎先生

SS 研タスクフォース「コロナ禍における大学と研究機関の情報部門の活動」 - まとめ

大阪教育大学 情報基盤センター 尾崎拓郎
ozaki@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

3. コロナ禍でのテレコミュニケーション↓

2020 年度は、これまでのコミュニケーションをいかにオンラインに切り替えるかに苦慮した 1 年であった。著者は、この 1 年の活動経験をもとに同期性・双方向性・場所の観点からそれぞれに適したコミュニケーションスタイルが何であることを示した¹。単純にこれまでのコミュニケーションスキームをオンラインに切り替えるのではなく、どのような手法がその議論を成立させる上で必要であり、どのような形に置き換えているのか、ここ数年盛んに議論が起こりつつある DX における問題提議のひとつとして、今後のコミュニケーションのあり方を考えていきたい。



八重樫的まとめ

- ・単にオンラインに置き換えるだけでなく、その価値向上にむけて検討することも情報部門には求められる

八重樫的まとめ

- ・ 組織として本当にすべきことが明らかになった
(しなくてもいいこともわかった)
- ・ 個のスキルやマインドも変わった
(能力向上が促されただけでなく、やる気のあるマインドをもった個が可視化された)
- ・ やる気のある個と個の組み合わせによる新しい何かが生まれる予感が感じられた
- ・ 新しい何かが生まれるための仕組みづくりが必要

デザイン思考能力

- ・ユーザーに寄り添う
- ・コンセプトを作る
- ・プロトタイプを作る



図 香川大学のデザイン思考プロセス

デジタル化・DX化推進にデザイン思考プロセスを適用

かがわICTまちづくりアイデアソン

開催の目的：

産学官連携で、ICTを用いて地域課題を解決し、魅力あふれるまちにするためのアイデアを創出する

参加者：

35歳以下の学生、企業、自治体職員、大学職員



学んだ専門分野の知識を社会へ還元するための取り組みを実施

→アイデア創出されるが、そのアイデアが本当に役に立つかどうかを検証する取り組みができなかった

ローコード開発プラットフォーム

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

ローコード開発プラットフォーム (英: low-code development platform, LCDP) (**ローコード**(英: LowCode)とも言う)は、従来の手書きの**コンピュータ・プログラミング**の代わりに、**グラフィカル・ユーザ・インタフェース**と設定を通じて**アプリケーション・ソフトウェア**を作成するために使用される開発環境を提供する**ソフトウェア**である。ローコードモデルにより、様々な経験レベルの開発者が、モデル駆動型ロジックと組み合わせたビジュアル・ユーザ・インタフェースを使用してアプリケーションを作成することが可能になる。このようなプラットフォームでは、完全に動作するアプリケーションを作成することもできるし、特定の状況のために追加のコーディングが必要となる場合もある。ローコード開発プラットフォームは、従来の手作業によるコーディングの量を減らし、ビジネス・アプリケーションの提供を加速する。共通の利点は、正式なプログラミングスキルを持つ人だけでなく、幅広い人々がアプリケーションの開発に貢献できるということである。LCDPは、セットアップ(設置)、トレーニング(訓練)、デプロイメント(展開)、およびメンテナンス(保守)の初期コストも削減できる^[1]。

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%89%E9%96%8B%E7%99%BA%E3%83%97%E3%83%A9%E3%83%83%E3%83%88%E3%83%95%E3%82%A9%E3%83%BC%E3%83%A0>

コンピュータ・プログラミングの代わりに、グラフィカル・ユーザー・インタフェースと設定を通じてアプリケーション・ソフトウェアを作成

Microsoft 365

Microsoftの提供するofficeアプリやクラウドサービスなどの総称



<https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/what-is-microsoft-365>

Microsoft Power Platform

ノーコード/ローコード開発プラットフォーム
様々なアプリケーションの開発を実現する

- ① Microsoft Power Automate
- ② Microsoft Power Apps
- ③ Microsoft Power BI
- ④ Microsoft Power Virtual Agents

業務システム開発ハンズオン (5/10)

令和3年4月26日

各 位

情報メディアセンター長

最所 圭三

Microsoft365ハンズオンセミナー

「明日から業務で使えるPower Platformを用いた大学業務支援アプリ開発講座」
日頃から情報メディアセンターの活動にご協力いただきありがとうございます。

情報メディアセンターは、香川大学の学内共同教育研究施設の一つとして、
学内情報基盤担当組織の役割を担うと共に、先進的な教育・研究拠点としても
学内外に貢献していくことを目指しています。

香川大学では、2020年4月よりKadams（Microsoft Teams）をはじめとする
Microsoft365アプリケーションの提供を開始しています。

本セミナーは、香川大学の業務支援を目的として、

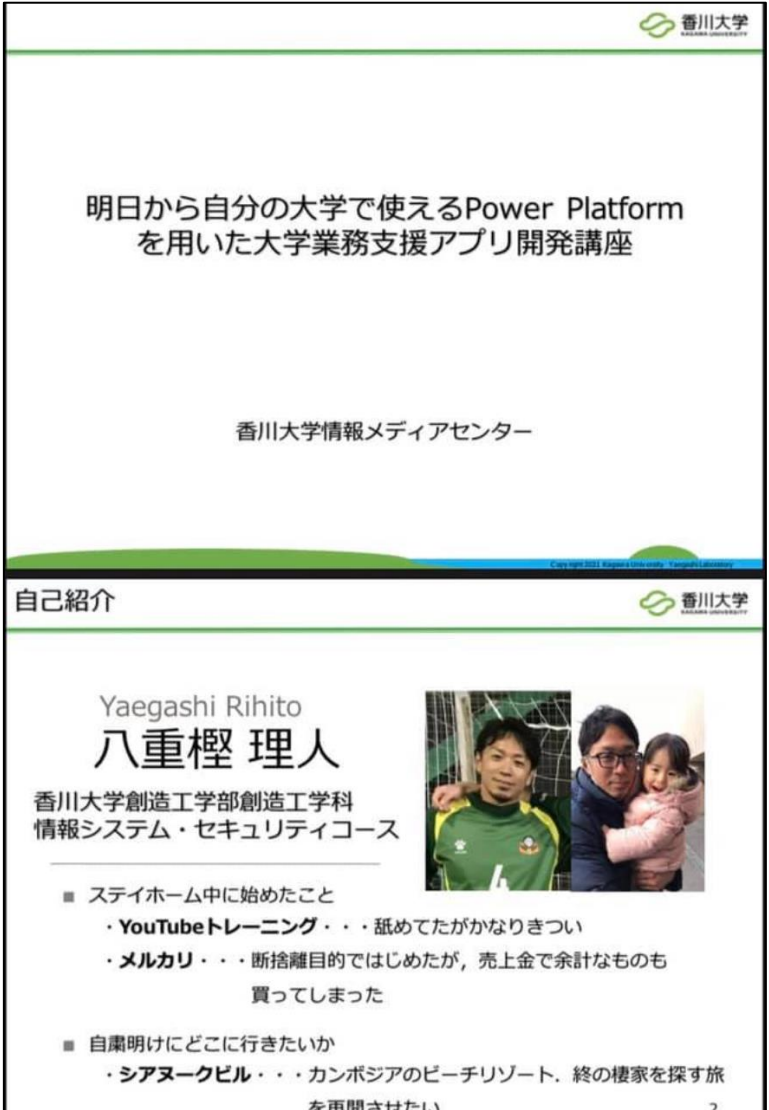
- ・アンケート集計システム
- ・オンラインセミナー受付システム
- ・欠席届受付システム

などの業務支援アプリをプログラミング等の知識がなくても自作することが可能
な、Microsoft 365 のローコード開発プラットフォームPower Platform による
業務アプリ開発の知識・スキルをお伝えし、業務DXのアイデアをアプリとして
形にする体験の場を提供します。

ご多用中とは存じますが、多数の教職員の皆様のご出席をお待ちしております。

・日時：2021年5月10日（月）13:00～17:00

・場所：オンライン（Kadams）/対面（図書館中央館3階 PCルームL2）



香川大学
KAGAWA UNIVERSITY

明日から自分の大学で使えるPower Platform を用いた大学業務支援アプリ開発講座

香川大学情報メディアセンター

自己紹介

香川大学
KAGAWA UNIVERSITY

Yaegashi Rihito
八重樫 理人

香川大学創造工学部創造工学科
情報システム・セキュリティコース



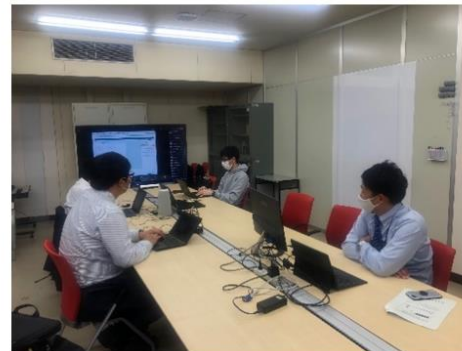
- スタイホーム中に始めたこと
 - ・YouTubeトレーニング・・・舐めてたがかなりきつい
 - ・メルカリ・・・断捨離目的ではじめてたが、売上金で余計なものを買ってしまった
- 自粛明けにどこに行きたいか
 - ・シアヌークビル・・・カンボジアのビーチリゾート。終の棲家を探す旅を再開させたい

業務システム開発ハンズオン (5/10)

本日のスケジュール



1. アンケート集計システム
(Forms)
2. オンラインセミナー受付システム
(Forms + Power Automate + Outlook)
3. 欠席届受付システム
(Forms + Power Automate + Outlook + SharePoint)



講師側の様子（情報メディアセンター） 受講者の様子（図書館 PC ルーム） ←



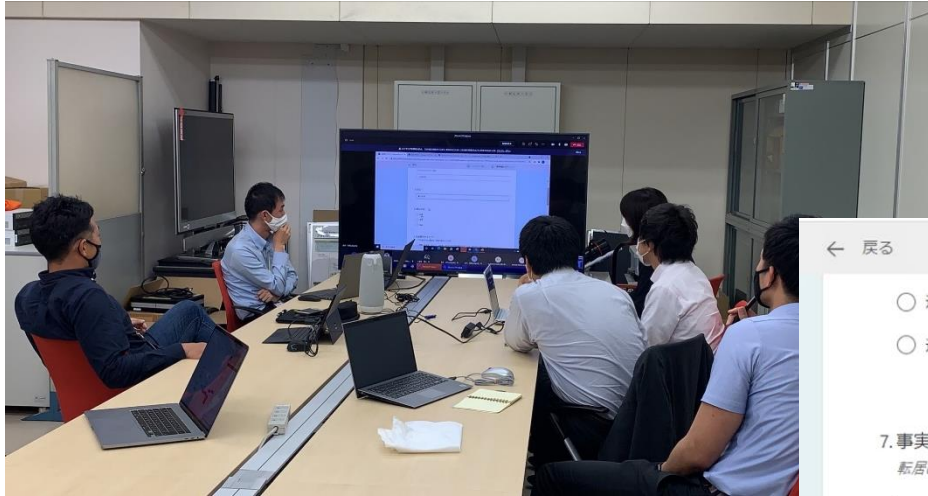
Teams を使ったセミナーの様子 ←

学生体験調査 (2021/4/13) , 職員体験調査(2021/4/27)



「問題分析」から「アイデア創出」を教職学が連携して実施

プロトタイプシステム評価会 (2021/05/18)



← 戻る

☐ 週3日以上勤務である

☐ 週2日以下の勤務である

7. 事実発生日 *

転居の場合は、入居日の翌日

yyyy/MM/dd の形式で日付を入力してください

8. 届出の事由 *

☐ 採用

☐ 異動

☐ 転居

☐ 通勤方法の変更

☐ その他

通勤届自動受付【12345678】

担当者 様
創造工学部 創造工学科 教授 12345678 香川太郎 より通
詳細は下記の通りです。

提出状況: 新規
勤務状況: 週3日以上勤務である
事実発生日: 2021-05-01
届出の事由: 転居
勤務地: 幸町北
公共交通機関の利用状況: 利用していない

通勤経路:

住居地: 761-8074、高松市、太田上町1245-4
<自動車等 利用>
経路1: 760-0016、高松市、幸町1-1
自動車等による移動の総距離: 6.213 km
通勤手当金額: 4200 円

Date Created: Tuesday, May 18, 2021 7:15 AM GMT

承認 却下

動くプロトタイプを学生が開発し、現場職員による「検証」
→開発期間は1週間弱、今後実際の現場での評価実験を実施予定

案件No. 1	システム名	通勤/住宅/単身赴任手当申請システム
現在の状況	■ 必要なドキュメントテンプレート（手書き）に、必要事項を入力してもらう形態（手書の申請書を学内便にて受付） ■ 通勤手当/住宅手当/単身赴任手当など各種手当については、申請書類から担当者が手動計算 ■ 申請ドキュメント（紙ドキュメント）とそれに基づいた算出結果は、決裁者（給与福利Gリーダー）が押印で決裁	
誰が困っている	総務担当者、給与福利担当者、申請者（教職員）	
何に困っている	■ 申請書が手書きで作成者の負荷が高い ■ 申請内容チェックを各部門総務担当がおこなっており、全学的に一定数の業務負荷がある ■ 手当の計算は、給与福利担当者が手動でおこなっている ■ 手当額は申請者に通知されず、翌月の給与明細によってはじめて知らされる	
解決方法	■ 申請フォームから各種申請を受付、担当者あてに送信されるシステム ■ 申請内容から各種手当等が自動計算される（通勤手当については、Web APIを使って自動計算する方法を採用） ■ 申請結果（手当の額）については、申請者にメールにて結果が通知される	
効果(KPI)	総務担当者のチェック時間の短縮（XX分→XX分） 給与福利担当者の計算時間の短縮（XX分→XX分） 申請者の申請時間短縮（XX分→XX分）	

通勤届

☐新規☐変更☐消失

通勤の状況については、下記記載に間違いがないことを申し立てます。
なお、下記記載内容に変更があった場合には、速やかに届け出ることを併せて申し立てます。

令和年 月 日提出

国立大学法人
香川大学長 殿

所属・職名
職員 番号

氏名

支給要件チェック欄
(該当する場合は□にチェックしてください。一つでも該当しない場合は、支給対象外となります。)
☐通勤に自動車(含バイク、自転車)または公共交通機関を利用している(徒歩のみの場合は対象外)
※自動車の入庫が許可されている職員には、原則、公共交通機関利用による通勤手当は支給されません
☐通勤距離が2km以上ある
☐通勤3日以上ある
☐通勤2日以下ある
どちらか一方にチェックしてください
☐本学学生の身分を有しない
※本学学生(院生含む)の身分を有していても、学生が本業でない場合は支給対象となります(□にチェックしてください)

事実発生日

令和年 月 日(転居の場合は、入居日の翌日)

届出の事由

☐採用☐異動☐転居☐通勤方法の変更
☐その他

勤務地
(キャンパス等)

☐幸町北☐幸町南☐林町☐三木町農学部☐三木町医学部
☐その他

住居地

区間

通勤方法(電車、バス利用の場合は30分以内に44欄を記入してください。)

住居からまで

☐徒歩☐自動車等☐コトデンバス☐JR☐琴電
☐その他

からまで

☐徒歩☐自動車等☐コトデンバス☐JR☐琴電
☐その他

からまで

☐徒歩☐自動車等☐コトデンバス☐JR☐琴電
☐その他

からまで

☐徒歩☐自動車等☐コトデンバス☐JR☐琴電
☐その他

からまで

☐徒歩☐自動車等☐コトデンバス☐JR☐琴電
☐その他

添付書類:定期券(写)【公共交通機関利用者】
※ICカード利用者については、ICカードの写しを添付してください。
※定期券の写しは、定期券の裏面に貼付してください。
この欄に記載された個人情報は、人事・給与福利関係に必要な手続き及び統計調査を行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用することはありません。
この手続きに関する個人情報保護の取扱いについては、給与担当者にお問い合わせください。

提出期間
○学費納付日から30日以内
※学費納付(交付)日が事業年度日から30日を過ぎますと提出日の翌日より支給(月の初日の場合はその月から支給)。減額、支給要件の消失の場合は事業年度日に基づいての変更となります。
※非正規の方では、当該要件が適用されますので、提出日より以内に提出ください。
(手厚詳細は、国立大学法人香川大学職員給与事務規程及び国立大学法人香川大学給与取扱要領を参照)

支給額:後払い20円
公共交通機関利用者:20円(定額)の46分の1の額(月額額55,000円)
自動車等は下表のとおり(乗込は給与担当者に行います)
乗込
25km以上 ~ 55km未満 2,400円
25km以上 ~ 55km未満 4,200円
10km以上 ~ 15km未満 7,100円
15km以上 ~ 20km未満 10,900円
20km以上 ~ 25km未満 12,700円
25km以上 ~ 30km未満 15,400円
30km以上 ~ 35km未満 18,700円
35km以上 ~ 40km未満 21,600円
40km以上 ~ 45km未満 24,400円
45km以上 ~ 50km未満 28,200円
50km以上 ~ 55km未満 31,900円
55km以上 ~ 60km未満 35,600円
60km以上 ~ 65km未満 39,300円
65km以上 ~ 70km未満 43,000円
70km以上 ~ 75km未満 46,700円
75km以上 ~ 80km未満 50,400円
80km以上 ~ 85km未満 54,100円
85km以上 ~ 90km未満 57,800円
90km以上 ~ 95km未満 61,500円
95km以上 ~ 100km未満 65,200円
100km以上 ~ 105km未満 68,900円
105km以上 ~ 110km未満 72,600円
110km以上 ~ 115km未満 76,300円
115km以上 ~ 120km未満 80,000円
120km以上 ~ 125km未満 83,700円
125km以上 ~ 130km未満 87,400円
130km以上 ~ 135km未満 91,100円
135km以上 ~ 140km未満 94,800円
140km以上 ~ 145km未満 98,500円
145km以上 ~ 150km未満 102,200円
150km以上 ~ 155km未満 105,900円
155km以上 ~ 160km未満 109,600円
160km以上 ~ 165km未満 113,300円
165km以上 ~ 170km未満 117,000円
170km以上 ~ 175km未満 120,700円
175km以上 ~ 180km未満 124,400円
180km以上 ~ 185km未満 128,100円
185km以上 ~ 190km未満 131,800円
190km以上 ~ 195km未満 135,500円
195km以上 ~ 200km未満 139,200円
200km以上 ~ 205km未満 142,900円
205km以上 ~ 210km未満 146,600円
210km以上 ~ 215km未満 150,300円
215km以上 ~ 220km未満 154,000円
220km以上 ~ 225km未満 157,700円
225km以上 ~ 230km未満 161,400円
230km以上 ~ 235km未満 165,100円
235km以上 ~ 240km未満 168,800円
240km以上 ~ 245km未満 172,500円
245km以上 ~ 250km未満 176,200円
250km以上 ~ 255km未満 179,900円
255km以上 ~ 260km未満 183,600円
260km以上 ~ 265km未満 187,300円
265km以上 ~ 270km未満 191,000円
270km以上 ~ 275km未満 194,700円
275km以上 ~ 280km未満 198,400円
280km以上 ~ 285km未満 202,100円
285km以上 ~ 290km未満 205,800円
290km以上 ~ 295km未満 209,500円
295km以上 ~ 300km未満 213,200円
300km以上 ~ 305km未満 216,900円
305km以上 ~ 310km未満 220,600円
310km以上 ~ 315km未満 224,300円
315km以上 ~ 320km未満 228,000円
320km以上 ~ 325km未満 231,700円
325km以上 ~ 330km未満 235,400円
330km以上 ~ 335km未満 239,100円
335km以上 ~ 340km未満 242,800円
340km以上 ~ 345km未満 246,500円
345km以上 ~ 350km未満 250,200円
350km以上 ~ 355km未満 253,900円
355km以上 ~ 360km未満 257,600円
360km以上 ~ 365km未満 261,300円
365km以上 ~ 370km未満 265,000円
370km以上 ~ 375km未満 268,700円
375km以上 ~ 380km未満 272,400円
380km以上 ~ 385km未満 276,100円
385km以上 ~ 390km未満 279,800円
390km以上 ~ 395km未満 283,500円
395km以上 ~ 400km未満 287,200円
400km以上 ~ 405km未満 290,900円
405km以上 ~ 410km未満 294,600円
410km以上 ~ 415km未満 298,300円
415km以上 ~ 420km未満 302,000円
420km以上 ~ 425km未満 305,700円
425km以上 ~ 430km未満 309,400円
430km以上 ~ 435km未満 313,100円
435km以上 ~ 440km未満 316,800円
440km以上 ~ 445km未満 320,500円
445km以上 ~ 450km未満 324,200円
450km以上 ~ 455km未満 327,900円
455km以上 ~ 460km未満 331,600円
460km以上 ~ 465km未満 335,300円
465km以上 ~ 470km未満 339,000円
470km以上 ~ 475km未満 342,700円
475km以上 ~ 480km未満 346,400円
480km以上 ~ 485km未満 350,100円
485km以上 ~ 490km未満 353,800円
490km以上 ~ 495km未満 357,500円
495km以上 ~ 500km未満 361,200円
500km以上 ~ 505km未満 364,900円
505km以上 ~ 510km未満 368,600円
510km以上 ~ 515km未満 372,300円
515km以上 ~ 520km未満 376,000円
520km以上 ~ 525km未満 379,700円
525km以上 ~ 530km未満 383,400円
530km以上 ~ 535km未満 387,100円
535km以上 ~ 540km未満 390,800円
540km以上 ~ 545km未満 394,500円
545km以上 ~ 550km未満 398,200円
550km以上 ~ 555km未満 401,900円
555km以上 ~ 560km未満 405,600円
560km以上 ~ 565km未満 409,300円
565km以上 ~ 570km未満 413,000円
570km以上 ~ 575km未満 416,700円
575km以上 ~ 580km未満 420,400円
580km以上 ~ 585km未満 424,100円
585km以上 ~ 590km未満 427,800円
590km以上 ~ 595km未満 431,500円
595km以上 ~ 600km未満 435,200円
600km以上 ~ 605km未満 438,900円
605km以上 ~ 610km未満 442,600円
610km以上 ~ 615km未満 446,300円
615km以上 ~ 620km未満 450,000円
620km以上 ~ 625km未満 453,700円
625km以上 ~ 630km未満 457,400円
630km以上 ~ 635km未満 461,100円
635km以上 ~ 640km未満 464,800円
640km以上 ~ 645km未満 468,500円
645km以上 ~ 650km未満 472,200円
650km以上 ~ 655km未満 475,900円
655km以上 ~ 660km未満 479,600円
660km以上 ~ 665km未満 483,300円
665km以上 ~ 670km未満 487,000円
670km以上 ~ 675km未満 490,700円
675km以上 ~ 680km未満 494,400円
680km以上 ~ 685km未満 498,100円
685km以上 ~ 690km未満 501,800円
690km以上 ~ 695km未満 505,500円
695km以上 ~ 700km未満 509,200円
700km以上 ~ 705km未満 512,900円
705km以上 ~ 710km未満 516,600円
710km以上 ~ 715km未満 520,300円
715km以上 ~ 720km未満 524,000円
720km以上 ~ 725km未満 527,700円
725km以上 ~ 730km未満 531,400円
730km以上 ~ 735km未満 535,100円
735km以上 ~ 740km未満 538,800円
740km以上 ~ 745km未満 542,500円
745km以上 ~ 750km未満 546,200円
750km以上 ~ 755km未満 549,900円
755km以上 ~ 760km未満 553,600円
760km以上 ~ 765km未満 557,300円
765km以上 ~ 770km未満 561,000円
770km以上 ~ 775km未満 564,700円
775km以上 ~ 780km未満 568,400円
780km以上 ~ 785km未満 572,100円
785km以上 ~ 790km未満 575,800円
790km以上 ~ 795km未満 579,500円
795km以上 ~ 800km未満 583,200円
800km以上 ~ 805km未満 586,900円
805km以上 ~ 810km未満 590,600円
810km以上 ~ 815km未満 594,300円
815km以上 ~ 820km未満 598,000円
820km以上 ~ 825km未満 601,700円
825km以上 ~ 830km未満 605,400円
830km以上 ~ 835km未満 609,100円
835km以上 ~ 840km未満 612,800円
840km以上 ~ 845km未満 616,500円
845km以上 ~ 850km未満 620,200円
850km以上 ~ 855km未満 623,900円
855km以上 ~ 860km未満 627,600円
860km以上 ~ 865km未満 631,300円
865km以上 ~ 870km未満 635,000円
870km以上 ~ 875km未満 638,700円
875km以上 ~ 880km未満 642,400円
880km以上 ~ 885km未満 646,100円
885km以上 ~ 890km未満 649,800円
890km以上 ~ 895km未満 653,500円
895km以上 ~ 900km未満 657,200円
900km以上 ~ 905km未満 660,900円
905km以上 ~ 910km未満 664,600円
910km以上 ~ 915km未満 668,300円
915km以上 ~ 920km未満 672,000円
920km以上 ~ 925km未満 675,700円
925km以上 ~ 930km未満 679,400円
930km以上 ~ 935km未満 683,100円
935km以上 ~ 940km未満 686,800円
940km以上 ~ 945km未満 690,500円
945km以上 ~ 950km未満 694,200円
950km以上 ~ 955km未満 697,900円
955km以上 ~ 960km未満 701,600円
960km以上 ~ 965km未満 705,300円
965km以上 ~ 970km未満 709,000円
970km以上 ~ 975km未満 712,700円
975km以上 ~ 980km未満 716,400円
980km以上 ~ 985km未満 720,100円
985km以上 ~ 990km未満 723,800円
990km以上 ~ 995km未満 727,500円
995km以上 ~ 1000km未満 731,200円
1000km以上 ~ 1005km未満 734,900円
1005km以上 ~ 1010km未満 738,600円
1010km以上 ~ 1015km未満 742,300円
1015km以上 ~ 1020km未満 746,000円
1020km以上 ~ 1025km未満 749,700円
1025km以上 ~ 1030km未満 753,400円
1030km以上 ~ 1035km未満 757,100円
1035km以上 ~ 1040km未満 760,800円
1040km以上 ~ 1045km未満 764,500円
1045km以上 ~ 1050km未満 768,200円
1050km以上 ~ 1055km未満 771,900円
1055km以上 ~ 1060km未満 775,600円
1060km以上 ~ 1065km未満 779,300円
1065km以上 ~ 1070km未満 783,000円
1070km以上 ~ 1075km未満 786,700円
1075km以上 ~ 1080km未満 790,400円
1080km以上 ~ 1085km未満 794,100円
1085km以上 ~ 1090km未満 797,800円
1090km以上 ~ 1095km未満 801,500円
1095km以上 ~ 1100km未満 805,200円
1100km以上 ~ 1105km未満 808,900円
1105km以上 ~ 1110km未満 812,600円
1110km以上 ~ 1115km未満 816,300円
1115km以上 ~ 1120km未満 820,000円
1120km以上 ~ 1125km未満 823,700円
1125km以上 ~ 1130km未満 827,400円
1130km以上 ~ 1135km未満 831,100円
1135km以上 ~ 1140km未満 834,800円
1140km以上 ~ 1145km未満 838,500円
1145km以上 ~ 1150km未満 842,200円
1150km以上 ~ 1155km未満 845,900円
1155km以上 ~ 1160km未満 849,600円
1160km以上 ~ 1165km未満 853,300円
1165km以上 ~ 1170km未満 857,000円
1170km以上 ~ 1175km未満 860,700円
1175km以上 ~ 1180km未満 864,400円
1180km以上 ~ 1185km未満 868,100円
1185km以上 ~ 1190km未満 871,800円
1190km以上 ~ 1195km未満 875,500円
1195km以上 ~ 1200km未満 879,200円
1200km以上 ~ 1205km未満 882,900円
1205km以上 ~ 1210km未満 886,600円
1210km以上 ~ 1215km未満 890,300円
1215km以上 ~ 1220km未満 894,000円
1220km以上 ~ 1225km未満 897,700円
1225km以上 ~ 1230km未満 901,400円
1230km以上 ~ 1235km未満 905,100円
1235km以上 ~ 1240km未満 908,800円
1240km以上 ~ 1245km未満 912,500円
1245km以上 ~ 1250km未満 916,200円
1250km以上 ~ 1255km未満 919,900円
1255km以上 ~ 1260km未満 923,600円
1260km以上 ~ 1265km未満 927,300円
1265km以上 ~ 1270km未満 931,000円
1270km以上 ~ 1275km未満 934,700円
1275km以上 ~ 1280km未満 938,400円
1280km以上 ~ 1285km未満 942,100円
1285km以上 ~ 1290km未満 945,800円
1290km以上 ~ 1295km未満 949,500円
1295km以上 ~ 1300km未満 953,200円
1300km以上 ~ 1305km未満 956,900円
1305km以上 ~ 1310km未満 960,600円
1310km以上 ~ 1315km未満 964,300円
1315km以上 ~ 1320km未満 968,000円
1320km以上 ~ 1325km未満 971,700円
1325km以上 ~ 1330km未満 975,400円
1330km以上 ~ 1335km未満 979,100円
1335km以上 ~ 1340km未満 982,800円
1340km以上 ~ 1345km未満 986,500円
1345km以上 ~ 1350km未満 990,200円
1350km以上 ~ 1355km未満 993,900円
1355km以上 ~ 1360km未満 997,600円
1360km以上 ~ 1365km未満 1001,300円
1365km以上 ~ 1370km未満 1005,000円
1370km以上 ~ 1375km未満 1008,700円
1375km以上 ~ 1380km未満 1012,400円
1380km以上 ~ 1385km未満 1016,100円
1385km以上 ~ 1390km未満 1019,800円
1390km以上 ~ 1395km未満 1023,500円
1395km以上 ~ 1400km未満 1027,200円
1400km以上 ~ 1405km未満 1030,900円
1405km以上 ~ 1410km未満 1034,600円
1410km以上 ~ 1415km未満 1038,300円
1415km以上 ~ 1420km未満 1042,000円
1420km以上 ~ 1425km未満 1045,700円
1425km以上 ~ 1430km未満 1049,400円
1430km以上 ~ 1435km未満 1053,100円
1435km以上 ~ 1440km未満 1056,800円
1440km以上 ~ 1445km未満 1060,500円
1445km以上 ~ 1450km未満 1064,200円
1450km以上 ~ 1455km未満 1067,900円
1455km以上 ~ 1460km未満 1071,600円
1460km以上 ~ 1465km未満 1075,300円
1465km以上 ~ 1470km未満 1079,000円
1470km以上 ~ 1475km未満 1082,700円
1475km以上 ~ 1480km未満 1086,400円
1480km以上 ~ 1485km未満 1090,100円
1485km以上 ~ 1490km未満 1093,800円
1490km以上 ~ 1495km未満 1097,500円
1495km以上 ~ 1500km未満 1101,200円
1500km以上 ~ 1505km未満 1104,900円
1505km以上 ~ 1510km未満 1108,600円
1510km以上 ~ 1515km未満 1112,300円
1515km以上 ~ 1520km未満 1116,000円
1520km以上 ~ 1525km未満 1119,700円
1525km以上 ~ 1530km未満 1123,400円
1530km以上 ~ 1535km未満 1127,100円
1535km以上 ~ 1540km未満 1130,800円
1540km以上 ~ 1545km未満 1134,500円
1545km以上 ~ 1550km未満 1138,200円
1550km以上 ~ 1555km未満 1141,900円
1555km以上 ~ 1560km未満 1145,600円
1560km以上 ~ 1565km未満 1149,300円
1565km以上 ~ 1570km未満 1153,000円
1570km以上 ~ 1575km未満 1156,700円
1575km以上 ~ 1580km未満 1160,400円
1580km以上 ~ 1585km未満 1164,100円
1585km以上 ~ 1590km未満 1167,800円
1590km以上 ~ 1595km未満 1171,500円
1595km以上 ~ 1600km未満 1175,200円
1600km以上 ~ 1605km未満 1178,900円
1605km以上 ~ 1610km未満 1182,600円
1610km以上 ~ 1615km未満 1186,300円
1615km以上 ~ 1620km未満 1190,000円
1620km以上 ~ 1625km未満 1193,700円
1625km以上 ~ 1630km未満 1197,400円
1630km以上 ~ 1635km未満 1201,100円
1635km以上 ~ 1640km未満 1204,800円
1640km以上 ~ 1645km未満 1208,500円
1645km以上 ~ 1650km未満 1212,200円
1650km以上 ~ 1655km未満 1215,900円
1655km以上 ~ 1660km未満 1219,600円
1660km以上 ~ 1665km未満 1223,300円
1665km以上 ~ 1670km未満 1227,000円
1670km以上 ~ 1675km未満 1230,700円
1675km以上 ~ 1680km未満 1234,400円
1680km以上 ~ 1685km未満 1238,100円
1685km以上 ~ 1690km未満 1241,800円
1690km以上 ~ 1695km未満 1245,500円
1695km以上 ~ 1700km未満 1249,200円
1700km以上 ~ 1705km未満 1252,900円
1705km以上 ~ 1710km未満 1256,600円
1710km以上 ~ 1715km未満 1260,300円
1715km以上 ~ 1720km未満 1264,000円
1720km以上 ~ 1725km未満 1267,700円
1725km以上 ~ 1730km未満 1271,400円
1730km以上 ~ 1735km未満 1275,100円
1735km以上 ~ 1740km未満 1278,800円
1740km以上 ~ 1745km未満 1282,500円
1745km以上 ~ 1750km未満 1286,200円
1750km以上 ~ 1755km未満 1289,900円
1755km以上 ~ 1760km未満 1293,600円
1760km以上 ~ 1765km未満 1297,300円
1765km以上 ~ 1770km未満 1301,000円
1770km以上 ~ 1775km未満 1304,700円
1775km以上 ~ 1780km未満 1308,400円
1780km以上 ~ 1785km未満 1312,100円
1785km以上 ~ 1790km未満 1315,800円
1790km以上 ~ 1795km未満 1319,500円
1795km以上 ~ 1800km未満 1323,200円
1800km以上 ~ 1805km未満 1326,900円
1805km以上 ~ 1810km未満 1330,600円
1810km以上 ~ 1815km未満 1334,300円
1815km以上 ~ 1820km未満 1338,000円
1820km以上 ~ 1825km未満 1341,700円
1825km以上 ~ 1830km未満 1345,400円
1830km以上 ~ 1835km未満 1349,100円
1835km以上 ~ 1840km未満 1352,800円
1840km以上 ~ 1845km未満 1356,500円
1845km以上 ~ 1850km未満 1360,200円
1850km以上 ~ 1855km未満 1363,900円
1855km以上 ~ 1860km未満 1367,600円
1860km以上 ~ 1865km未満 1371,300円
1865km以上 ~ 1870km未満 1375,000円
1870km以上 ~ 1875km未満 1378,700円
1875km以上 ~ 1880km未満 1382,400円
1880km以上 ~ 1885km未満 1386,100円
1885km以上 ~ 1890km未満 1389,800円
1890km以上 ~ 1895km未満 1393,500円
1895km以上 ~ 1900km未満 1397,200円
1900km以上 ~ 1905km未満 1400,900円
1905km以上 ~ 1910km未満 1404,600円
1910km以上 ~ 1915km未満 1408,300円
1915km以上 ~ 1920km未満 1412,000円
1920km以上 ~ 1925km未満 1415,700円
1925km以上 ~ 1930km未満 1419,400円
1930km以上 ~ 1935km未満 1423,100円
1935km以上 ~ 1940km未満 1426,800円
1940km以上 ~ 1945km未満 1430,500円
1945km以上 ~ 1950km未満 1434,200円
1950km以上 ~ 1955km未満 1437,900円
1955km以上 ~ 1960km未満 1441,600円
1960km以上 ~ 1965km未満 1445,300円
1965km以上 ~ 1970km未満 1449,000円
1970km以上 ~ 1975km未満 1452,700円
1975km以上 ~ 1980km未満 1456,400円
1980km以上 ~ 1985km未満 1460,100円
1985km以上 ~ 1990km未満 1463,800円
1990km以上 ~ 1995km未満 1467,500円
1995km以上 ~ 2000km未満 1471,200円
2000km以上 ~ 2005km未満 1474,900円
2005km以上 ~ 2010km未満 1478,600円
2010km以上 ~ 2015km未満 1482,300円
2015km以上 ~ 2020km未満 1486,000円
2020km以上 ~ 2025km未満 1489,700円
2025km以上 ~ 2030km未満 1493,400円
2030km以上 ~ 2035km未満 1497,100円
2035km以上 ~ 2040km未満 1500,800円
2040km以上 ~ 2045km未満 1504,500円
2045km以上 ~ 2050km未満 1508,200円
2050km以上 ~ 2055km未満 1511,900円
2055km以上 ~ 2060km未満 1515,600円
2060km以上 ~ 2065km未満 1519,300円
2065km以上 ~ 2070km未満 1523,000円
2070km以上 ~ 2075km未満 1526,700円
2075km以上 ~ 2080km未満 1530,400円
2080km以上 ~ 2085km未満 1534,100円
2085km以上 ~ 2090km未満 1537,800円
2090km以上 ~ 2095km未満 1541,500円
2095km以上 ~ 2100km未満 1545,200円
2100km以上 ~ 2105km未満 1548,900円
2105km以上 ~ 2110km未満 1552,600円
2110km以上 ~ 2115km未満 1556,300円
2115km以上 ~ 2120km未満 1560,000円
2120km以上 ~ 2125km未満 1563,700円
2125km以上 ~ 2130km未満 1567,400円
2130km以上 ~ 2135km未満 1571,100円
2135km以上 ~ 2140km未満 1574,800円
2140km以上 ~ 2145km未満 1578,500円
2145km以上 ~ 2150km未満 1582,200円
2150km以上 ~ 2155km未満 1585,900円
2155km以上 ~ 2160km未満 1589,600円
2160km以上 ~ 2165km未満 1593,300円
2165km以上 ~ 2170km未満 1597,000円
2170km以上 ~ 2175km未満 1600,700円
2175km以上 ~ 2180km未満 1604,400円
2180km以上 ~ 2185km未満 1608,100円
2185km以上 ~ 2190km未満 1611,800円
2190km以上 ~ 2195km未満 1615,500円
2195km以上 ~ 2200km未満 1619,200円
2200km以上 ~ 2205km未満 1622,900円
2205km以上 ~ 2210km未満 1626,600円
2210km以上 ~ 2215km未満 1630,300円
2215km以上 ~ 2220km未満 1634,000円
2220km以上 ~ 2225km未満 1637,700円
2225km以上 ~ 2230km未満 1641,400円
2230km以上 ~ 2235km未満 1645,100円
2235km以上 ~ 2240km未満 1648,800円
2240km以上 ~ 2245km未満 1652,500円
2245km以上 ~ 2250km未満 1656,200円
2250km以上 ~ 2255km未満 1659,900円
2255km以上 ~ 2260km未満 1663,600円
2260km以上 ~ 2265km未満 1667,300円
2265km以上 ~ 2270km未満 1671,000円
2270km以上 ~ 2275km未満 1674,700円
2275km以上 ~ 2280km未満 1678,400円
2280km以上 ~ 2285km未満 1682,100円
2285km以上 ~ 2290km未満 1685,800円
2290km以上 ~ 22

通勤届自動受付【987654321】

担当者 様

創造工学部 創造工学科 准教授 987654321 富田信夫 より通勤届を受け付けました。
詳細は下記の通りです。

提出状況:新規

勤務状況:週3日以上勤務である

事実発生日:2021-05-01

届出の事由:転居

勤務地:幸町北

公共交通機関の利用状況:利用していない

通勤経路:

住居地:761-8074、香川県高松市、太田上町1245-4
<自動車等 利用>

経路1:760-0016、香川県高松市、幸町1-1

自動車等による移動の総距離:6.213 km

通勤手当金額:4200 円

Date Created: Monday, May 17, 2021 9:29 AM GMT

承認

却下

図 担当者への承認メール

通勤届の結果連絡【987654321】



西村 和馬(s20g476) <s20g476@kagawa-u.ac.jp>

2021/05/17 18:30

宛先: 西村 和馬(s20g476)

創造工学部 創造工学科 准教授 987654321 富田信夫 様

通勤届の結果連絡です。
結果は「承認」となりました。
詳細は下記のとおりです。

手当金額:4200 円

コメント:
承認します。

図 結果通知メール

トリガー

①Formsに情報を入力する

アクション

②Formsに入力された情報を取得する

③手当支給要件のチェック

④経路情報の取得

⑤手当支給額の計算

⑥担当者に承認メールを送信する

⑦申請者に結果をメールで通知する

⑧SharePointに結果を記録する

図 通勤届自動受付
システムフロー

案件No. 2	システム名	オンライン選考用個室BOX予約システム
現在の状況	■ 予約状況はWebで確認できる ■ 申請は手書きの申請書に必要事項を記入してもらい、窓口に提出する形式 ■ 申請内容をWeb版（オンライン）とExcel版（オフライン）の両方に担当者が入力	
誰が困っている	担当者（学生支援G職員）、申請者（学生）	
何に困っている	■ 申請内容のチェック、Web版（オンライン）とExcel版（オフライン）へのデータ入力を手動でおこなっており、人為的ミスによるダブルブッキングの発生が報告されている ■ スケジューラー等の利用も検討したが、学生が自由に予約できるとドタキャンなどの増加が懸念される ■ 現在の既存システムへの割り込みは困難	
解決方法	■ 申請フォームから個室予約（30分を上限）を受け付けるシステム ■ Outlook予定表から現在の予約状況を確認し、空いている時間を予約する ■ 予定表に記載後、予約完了について申請者にメールで通知される	
効果(KPI)	学生支援G担当者のチェック時間の短縮（XX分→XX分） 予約状況の記載ミスによるトラブルの削減 申請者の申請時間短縮（XX分→XX分）	

案件No. 3	システム名	外部研究資金公募情報共有システム
現在の状況	■ 外部研究資金に関する情報は、一斉メールにて教員に周知される ■ 専門外の研究資金に関する情報もすべての教員に周知される ■ 2か月先や3か月先が締め切りの公募情報もあり、気づいた時には締め切りが過ぎていたケースも報告されている ■ 外部研究資金の担当部署は複数にまたがっており、それぞれが別々に周知をおこなっている（例：研究協力、地域連携、国際グループ）	
誰が困っている	教員（外部資金の応募を検討している）、職員（外部研究資金担当）	
何に困っている	■ 担当部署が一斉にメールを送るため、教員には専門外の公募情報もメールで通知される ■ メールでの周知のため、締め切り前と締め切り後の公募情報が混在している ■ 外部研究資金の担当部署が複数あり、大学全体の公募件数・採択件数の把握ができない	
解決方法	■ 外部研究資金担当が登録した公募情報を一覧できる掲示板 ■ 新着公募のメンション、研究費の分類、締め切り後に募集中リストから削除を自動でおこなう ■ 締め切り後の公募については、過去の公募リストに自動登録	
効果(KPI)	申請者の情報取得時間（XX分→XX分） 公募件数（XX件→XX件） 採択件数（XX件→XX件）	

案件No. 4	システム名	研究費問い合わせ回答システム
現在の状況	■ 外部研究資金に関する情報は、一斉メールにて教員に周知されている ■ 科研費公募については、メールや電話での問い合わせ対応をおこなっている ■ 外部研究資金は担当部署が複数（例：研究協力、地域連携、国際グループ）ある	
誰が困っている	教員（外部資金の応募を検討している）、職員（外部研究資金担当）	
何に困っている	■ 科研費公募に関する問い合わせ件数が多く、担当職員の負荷が高い ■ 席を外している時など、対応できない時間がある ■ 部署移動時に、過去の問い合わせ内容などの引継ぎがおこなわれない	
解決方法	■ チャットボットを用いて、問い合わせに自動回答（過去の問い合わせよりデータベースを作成） ■ チャットボットで解決できない場合は、担当者へ取り次ぎをおこなう	
効果(KPI)	教員の問い合わせ待機時間（XX分→XX分） 職員の問い合わせ担当時間（XX分→XX分） 後任職員への引き継ぎ時間（XX分→XX分）	

八重樫的まとめ（再掲）

- ・ 組織として本当にすべきことが明らかになった
（しなくてもいいこともわかった）
- ・ 個のスキルやマインドも変わった
（能力向上が促されただけでなく、やる気のあるマインドをもった個が可視化された）
- ・ やる気のある個と個の組み合わせによる新しい何かが生まれる予感が感じられた
- ・ 新しい何かが生まれるための仕組みづくりが必要

現在最終報告書を作成しております
→ 柏崎先生はやくだしてね・・・